

令和6年11月26日

千葉放課後連

会長 田中 哲

千葉放課後連主催第34回研修会  
「語ろう・話そう・子どもの未来～子どもたちの笑顔のために～」  
実施報告書

1. 日時 令和6年11月26日(火)、10:00～12:00(受付9:30)
2. 場所 千葉県社会福祉センター 3階 中会議室①  
〒260-0026 千葉県千葉市中央区千葉港4-5 電話 043-241-0885  
JR京葉線「千葉みなと駅」から徒歩10分  
千葉都市モノレール「市役所前駅」から徒歩5分
3. 参加者 対象者 45名  
放課後等デイサービス従事者 児童発達支援管理責任者 児童指導員等支援の  
現場に従事するもの  
会員事業所 19名  
非会員事業所 21名  
その他 3名
4. 主旨
  - ① 千葉県障害児の放課後・休日活動を保障する連絡協議会(千葉放課後連)の活動を啓発する
  - ② 放課後・休日活動を増進するため、役員事業所が主体となり活動することが重要であるという認識を内外に周知する
  - ③ 内外関係機関と協力し実施することで、地域の方々に放課後・休日活動を啓発する
  - ④ 事業として赤字にしない
  - ⑤ 第34回研修会「語ろう・話そう・子どもの未来～子どもたちの笑顔のために～」として、千葉放課後連の大きな目的「子どもたちの笑顔のために」を今回の研修のなかから各自主体的に学びきっかけとする  
講師事業所の活動報告を聴き、参加事業所の活動のヒントや課題解決への糸口を得る  
障がい児に関わる職員の事業所での課題や悩みなどをグループワークで共有し、子どもたちの未来につながる支援を模索していく

5. 事業主催 千葉放課後連  
千葉放課後連研修部

6. 事業内容 ① 研修会 題目「語ろう・話そう・子どもの未来～子どもたちの笑顔のために～」  
千葉放課後連の研修ミッション「子どもたちの笑顔のために」を踏まえて以下の2講義をいただいたあとグループワークを行い学びを深めた
- ② 講師 講義1 「未来につながる 遊びごころ」  
一般社団法人 Links Plus  
代表理事 武市 英 氏 (市原市)  
講義2 「子どもたちの笑顔を大切に」  
株式会社カナヤサービス 児童デイサービス ふらい  
児童発達支援管理責任者 彦坂 麻衣 氏 (松戸市)
- ③ 参加者募集 Google フォームによる  
千葉放課後連ホームページにチラシ掲載  
千葉県内 放課後等デイサービス事業所にメールにて案内

7. 経緯 令和6年度千葉放課後連事業計画による(総会承認済み)
- |             |  |
|-------------|--|
| 令和6年9月      | 役員会にて題目決定 講師依頼   |
| 令和6年9月      | 役員会にて講師決定  |
| 令和6年9月      | 会場打診、決定(千葉県社会福祉センター)                                       |
| 令和6年9月      | 研修部、事務局を中心に企画・調整   |
| 令和6年10月     | 役員会にて当日詳細決定  |
| 令和6年10月     | 役割分担 記録、受付、司会、挨拶<br>タイムスケジュール<br>準備、備品<br>講師打合せ<br>参加者人数確認 |
| 令和6年11月     | 研修部事前打ち合せ<br>講師事前打ち合せ<br>資料印刷                              |
| 令和6年11月(前日) | 当日スタッフ人数把握   |
| 令和6年11月26日  | 当日 別紙進行表による  |
| 令和6年11月26日  | 当日 メールにてお礼   |
| 令和6年12月     | 報告書お礼状作成   |

## 8. 課題・反省・次回に向けて 来場者アンケート別紙あり

- ・参加者が目標人数に達した
- ・千葉放課後連として34回目の研修事業であった
- ・研修会自体は概ね好評であった 日時について 平日午前中であっても会場と活動地域の距離によっては参加が難しい事業所もあり
- ・講義についてはほとんどの参加者が満足している
- ・グループワークについてはほとんどの参加者が満足しているが、トークテーマが決まっていた方がよかったという意見が多数見受けられた
- ・事業所のチラシ等の設置は好評であった 持参事業所が参加事業所の一部
- ・車椅子来場なし
- ・非会員料金設定、会員料金設定あり
- ・備品として必要なものは漏れ落ちがなかった
- ・参加費の徴収が周知された 事務局で一括管理
- ・実行委員の役割分担等はスムーズであった スタッフ人数総数不足
- ・新体制の研修部主体となるがバックアップ体制が整っていた

## 9. 会計報告 別紙

## 9. 会計報告

### 事業予算(金額単位:円)

	項目	金額	備考
① 収入	参加費①	35,000	1,000 円×35 人 会員事業所
	参加費②	15,000	1,500 円×10 人 非会員事業所
	研修費	50,000	千葉放課後連研修費予算より 1 回分
	(計)	100,000	
② 支出	会場費	8,000	千葉県社会福祉センター
	資料作成費	0	
	講師謝礼	10,000	講師 2 名に支払い分
	講師交通費	4,000	講師 2 名分
	その他	40,000	案内郵送費 84 円×400 部
	予備費	38,000	
	(計)	100,000	

### 事業決算(金額単位:円)

	項目	金額	備考
① 収入	参加費①	19,000	1,000 円×19 人 会員事業所
	参加費②	31,500	1,500 円×21 人 非会員事業所
	研修費	0	
	(計)	50,500	(1)会員事業所 2 件未収ありのため、48,500
② 支出	会場費	7,830	千葉県社会福祉センター
	資料作成費	0	寄付
	講師謝礼	10,000	講師 2 名に支払い分
	講師交通費	3,080	講師 2 名分
	その他①	0	通信費
	その他②	29,590	千葉放課後連繰入金
	(計)	50,500	(2)

【収入(1)－支出(2)】 50,500－50,500＝0